

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和8年7月2日

施設名	高知県立森林研修センター情報交流館	所管課	林業環境政策課
-----	-------------------	-----	---------

1 施設の概要

指定管理者名	情報交流館ネットワーク	指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日
施設所在地	香美市土佐山田町大平80		
事業内容	(1) 森林及び木の文化に関する情報の収集及び提供並びに学習機会の提供 (2) 森林に関するボランティア活動等の支援 (3) 情報交流館の施設の利用の許可等に関する業務 (4) 利用料金の徴収に関する業務 (5) 情報交流館の施設及び設備の維持管理に関する業務 (6) 情報交流館の利用促進に関する業務 (7) 前各号に掲げるもののほか、情報交流館の設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務		
施設内容	○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など 木造平屋建609.35㎡(木工室(54㎡)、研修室(54㎡)、シアター室(54㎡)、企画展示室(49.5㎡)、事務室(49.91㎡)、便所など) 開館時間:午前9時から午後5時まで 休館日:①月曜日(その日が国民の休日に関する法律に規定する休日に当たるときは、その日後の直近の休日以外の日)、②休日の翌日(その日が日曜日又は休日に当たるときを除く。)、③12月29日から翌年の1月3日まで 主な利用料金:1時間につき、研修室・木工室・企画展示室300円(370円)、シアター630円(780円)、(())は休館日		
職員体制	常勤職員:3人 合計:3人 (令和7年4月1日時点)		

2 収支の状況

単位:千円

		令和6年度(決算)	令和7年度(決算)	令和8年度(予算)
収入	県支出金	16,022	19,107	18,911
	利用料	160	189	180
	事業等の収入(参加料等)	2,912	2,435	2,120
	交付金・助成金等	1,476	0	0
	その他	1	4	0
	収入計 (a)	20,571	21,735	21,211
支出	事業費	3,790	2,721	2,600
	管理運営費	4,642	5,874	5,891
	人件費	11,434	12,274	12,720
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	19,866	20,869	21,211
収支差額 (a)－(b)		705	866	0

3 利用状況

	令和6年度(実績)	令和7年度(実績)	令和8年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	21,310	21,126	21,500
②利用者意見等の反映	○ 利用者アンケート等の実施状況(①時期・②方法・③回答数・④調査結果等) ●森林環境学習・体験学習アンケート ①通年 ②各学習終了後に配布 ③51件 ④概ね「大変満足」または「満足」と回答 ●親子イベントアンケート ①イベント毎 ②イベント毎に配布 ③476件 ④概ね「大変楽しかった」または「楽しかった」と回答 ●大人向けイベントアンケート ①講座毎 ②講座毎に配布 ③53件 ④概ね「大変良い」または「良い」と回答 ○ 利用者意見等を踏まえた対策 ・長年の実績により内容や指導方法がブラッシュアップされており、利用者からの要望は少ないものの、引き続き効果的な学習となるよう取り組んでいる。 ・参加者一人ひとりの理解度や反応を都度把握することを心がけ、安全かつ心地よい学びの場を提供している点が高く評価されている。 ○ その他		
③その他特記事項	・ホームページやInstagram、テレビ等を活用した情報発信や広報誌等で活動内容を紹介。 ・施設で開催するイベントのチラシを作成し、高知新聞への折り込みによる広報を実施。		

4 年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	・情報交流館の施設および自然体験ゾーンを含む広大なフィールドにおいて、利用者が安全に遊具等を利用できるよう、清掃や草刈りのほか、遊具の点検および修繕を適宜実施している。 ・自然体験ゾーン内のピオトープに草が生い茂っていたため、子どもたちが安全に利用できるよう、計画的な整備を進めている。 ・設備の不良箇所を発見した際は、速やかに県へ報告し、対応状況の確認を行っている。
②利用者サービスの維持向上	・森林環境学習や各種イベントの質向上を目的に、職員研修を実施している点が評価できる。 ・学校側との受入調整に加え、利用者の年代や理解度にあわせた対応ができており、アンケート結果からも職員の対応スキルは高く評価できる。
③利用実績	入館者数は前年度比で▲184人と微減であったが、各事業の実施回数および参加人数は目標値を上回る結果となった。特に参加人数は目標比116%(8,975人)に達しており、多くの県民に森林と触れ合う機会を提供し、森林ボランティアの育成に努めたことは高く評価できる。
④収支の状況	イベントの参加料等の事業収入が減少したが、経費の見直しと削減に努めており、黒字収支を維持している。
総合評価	A ・施設の運営管理は概ね計画通りに実施されており、安定した運営が保たれている。 ・入館者数21,126人では目標22,000人の96%に達しており、各事業の参加人数は目標を大きく上回っている。これは施設の利便性やイベント内容の充実が利用者から高く評価されていることを示している。こうした取り組みにより、多くの児童・生徒をはじめとする県民が自然と触れ合う機会を得ることで、環境意識の向上が広く促進されている。

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの